



## 田上隆さんが 防犯栄誉銅章を受賞



10月28日、全国防犯功労者表彰により防犯栄誉銅章を受賞された蛭ヶ丘自治会長の田上隆さんが、市長に受賞報告を行いました。

田上さんは、平成18年度から蛭ヶ丘自治会長として地域安全活動に尽力し、高富小学校区の「見守り隊」隊長や市防犯協会副会長として活躍されました。また、岐阜県警察と連携した防犯カメラの設置推進など、地域のために貢献された功績が認められ今回の受賞となりました。

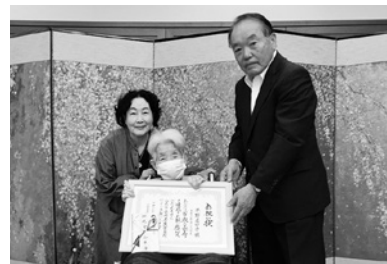
## 山県市消防団 第73回岐阜県消防操法大会に出場



10月27日(日)、山県市消防団が、岐阜県消防学校で開催された「消防感謝祭」第73回岐阜県消防操法大会に出場しました。

今大会では、1隊5人編成で63メートル先の標的に向けて放水する「小型ポンプ操法」の技術を競いました。同団は、7月初旬から週2、3回程度、夜間に消防団全分団員で協力しながら訓練を積み重ねました。大会を通して、団員の技能向上や強い結束力の構築につながりました。

## 平野美や子さん 100歳を迎える



10月24日、平野美や子さんが、100歳の誕生日を迎えられました。

平野さんは8人兄弟の一人として山県市で生まれ育ちました。最近まで市内で家族と暮らし、日中は畑で農作業をすることが多かったそうです。また、食事が好きで、特に肉を好んで食べたそうです。

長寿の秘訣を聞くと「外に出て活動することと食べる」と話されました。

## 岐阜城北高校わいわい広場 in マーサ21開催



11月3日、マーサ21で、県立岐阜城北高校が当市とコラボした学校紹介イベント「岐阜城北わいわい広場」を開催しました。

今年度で2回目となるこのイベントでは、ファッションショーや書道パフォーマンス、同校と高富中学校吹奏楽部との合同演奏会のほか、中高生が協力して当市の特産品販売を行いました。

多くの来場者でにぎわい、当市と同校の魅力が広く伝わる機会となりました。

## 災害時に備える 三重県熊野市と災害に関する協定締結

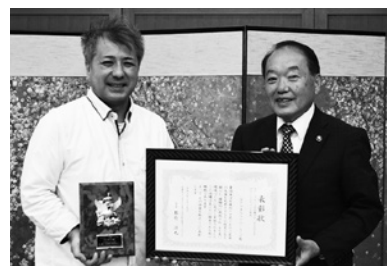


10月28日、熊野市役所庁議室で、三重県熊野市と災害時における相互応援に関する協定を締結しました。

この協定により、今後災害が発生した際に、被災市に対して食糧などの生活必需品や救援に必要な車両などを提供したり、職員を派遣したりできるようになります。

市長は「両市の防災力の向上だけでなく、多様な分野でも交流を深めていきたい」と話しました。

## NPO法人らいふくらうどゆうが 医療的ケア児者応援アワードで表彰



10月28日、NPO法人らいふくらうどゆうが、医療的ケア児者支援の優れた事例を表彰するスペシャルニーズ応援アワードで表彰されたことを受け、市長に受賞報告を行いました。

同社は、医療的ケア児が学校に通う支援や災害時の避難支援などの取り組みをされています。代表の瀬田栄司さんは「子どもたちのために動いてきたことが評価されてうれしい」と話されました。

## 株式会社アクティブワン 企業版ふるさと納税で寄附



11月11日、株式会社アクティブワンから企業版ふるさと納税として寄附があり、感謝状を贈呈しました。

同社は、質の高い介護サービスの提供を心掛けてサービス付高齢者スマイルグループの運営に取り組みされており、市の自然との融和を目指すまちづくり事業に賛同し、寄附されました。頂いた寄付金は、美山中央公民館ホームの照明LED改修工事に活用します。

## 今からできることを考える ペットボトルリサイクル



11月7日、市内4小学校4・5年生を対象に、環境をテーマにした出前授業を行いました。

この出前授業は環境教育の一環として実施しています。今回は、市とペットボトル水平リサイクルに関する協定を結んでいるサントリーグループから講師を招き、リサイクルの仕組みや分別方法などについて学びました。

児童は「回収ボックスを利用したり、捨てる前に洗ったりしたい」と話されました。

## 山田翔太さんが SAGA2024陸上競技で金・銀



11月5日、第23回全国障害者スポーツ大会陸上競技(10月26日から28日まで佐賀県内で開催)に出場した高富中学校3年の山田翔太さんが、市長に結果報告を行いました。

山田さんは、岐阜県代表の1人として同大会に出場し、100メートル走では1位を、立ち幅跳びでは2位という成績を収めました。

報告会では「周囲の応援に支えられてベストを出せた」と話されました。



### 旅×キャンプ×自転車 BIKE&CAMP開催

11月9日、10日の2日間、伊自良湖で、日本で唯一の自転車とキャンプをテーマにした旅イベント「BIKE&CAMP MEETING TOUKAI24」を開催しました。

イベントでは、自転車とキャンプに関するブランドやアパレルショップなどが出店し、自転車キャンプパー約1900人が集まりました。また、自転車YouTuberのゆみやみさんとの試走イベントなども行われました。

広告



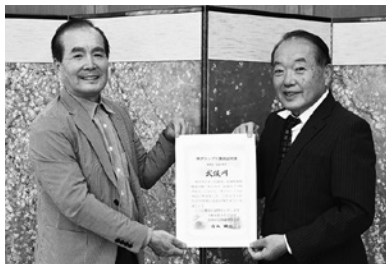


## プロから学ぶ ものづくりに挑戦



11月14日、桜尾小学校で、同校・大桑小・梅原小の4・5・6年生が、県が実施する未来の技能者育成事業に参加しました。この事業ではものづくりのプロから、その楽しさや魅力を学ぶことができます。今回は和菓子づくりや建築板金講座などの6講座を開設しました。和菓子づくりを体験した児童は「破れないように形を整えるのが難しかったがうまくできてうれしかった」と話し、職人技に目を輝かせていました。

## 第25回清流めぐり利き鮎会 美山漁協準グランプリ



11月13日、第25回清流めぐり利き鮎会で、美山漁業協同組合が武儀川で取ったアユが準グランプリを受賞し、同組合の臼井勝義代表理事組合長が市長に受賞報告を行いました。

同会は審査員がアユの姿や香り、わたなどを評価するもので、全国59の河川がエントリーする中、今回で3回目の準グランプリとなります。臼井組合長は「これを機に市のアユの魅力を多くの人に知ってほしい」と話されました。

## シティプロモーションパートナー 山県co-laboプロジェクト始動



11月11日、市役所公室で、市のシティプロモーション事業である、山県co-laboプロジェクトを発表しました。

この事業は、行政と市内企業・団体など（パートナー）が連携して市の新たな魅力を創り出し、市内外に発信することを目的としています。

当日は、集まった市内企業や団体にプロジェクトの説明をし、市長からは「共に市の未来をつくっていききたい」とあいさつがありました。

## 消防・防災を楽しく学ぶ 山県市消防防災フェスタ開催



11月17日、市役所庁舎前で、市と山県市消防団主催の山県市消防防災フェスタを開催しました。

このイベントは、地域防災の要である消防団活動の理解を深め、防災について興味や意識を持つ市民を増やすために行われました。

当日は、市と協定を結ぶ団体などが防災に関する各種啓発を行い、来場者はホース延長体験や水消火器の操作体験などを通じて、楽しく学ぶ機会となりました。

広告